

第124回小金井市新型コロナウイルス感染症対策本部部会会議録	日時	令和4年5月31日(火) 9:35~9:50	場所	議場
出席者	西岡市長、小澤副市長、天野企画財政部長、藤本庁舎建設等担当部長、加藤総務部長、西田市民部長、中谷福祉保健部長、大澤子ども家庭部長、若藤都市整備部長、大津学校教育部長、梅原生涯学習部長、柿崎環境部長、堤企画政策課長、石原健康課長、田嶋新型コロナウイルス感染症対策担当課長、廣田広報秘書課長、宮腰地域安全係長			
付議事項	1 新型コロナウイルスワクチン接種について 2 新型コロナウイルス感染症の対する市の対応について 3 各部連絡事項			
資料	・令和4年5月23日付け事務連絡「基本的対処方針に基づく催物の開催制限、施設の使用制限等に係る留意事項等について」の捕捉について ・新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針変更(新旧対照表)			
(進行：福祉保健部長) (市長) ・5月27日から4回目のワクチン接種がはじまった。6月11日からは旧西友ビルでの接種も始まる。 ・感染状況は落ち着きつつあるが、小金井市の累計要請者数も1万人に届こうというところであり、12人に一人が感染したことになる。引き続きワクチン接種・感染症対策と、社会経済活動の両立を目指した取り組みや様々な支援策にもご協力いただきたい。 1 新型コロナウイルスワクチン接種について (新型コロナウイルス感染症対策担当課長) ・4回目の接種券を5月25日に発送した。個別接種は6月8日開始予定で、7月には対象者が19,000人程度になり4回目接種のピークとなる見込み。 (市長) ・旧西友ビルの契約期間及び、予算措置の状況は？ (新型コロナウイルス感染症対策担当課長) ・契約期間は6月9日から8月7日まで。状況次第では9月まで延長を見込んでいる。予算上は3か月分を計上している。 2 新型コロナウイルス感染症の対する市の対応について (健康課長) ・内閣官房からの通知及び基本的対処方針の変更について、資料にお示しのとおり。				

(副市長)

- ・マスク着用について、住民から何か問い合わせはあったか？

(生涯学習部長)

- ・特に現場では混乱は見られていない。図書館でのマスク着用について、多摩26市においては従前どおり着用をお願いする自治体が多い。小金井市においても従来通りマスクの着用をお願いしていく。

3 各部連絡事項

(総務部長)

- ・新型コロナウイルスに係る職員の職免の考え方について、オミクロン株がまん延した第6波の時には感染力の強さから、濃厚接触者の濃厚接触者は職免扱いとしていたが、6月以降は出勤とする予定。例えば、子供が通う保育園で感染者が出て、両親が濃厚接触者の濃厚接触者となった場合、今までのように二人とも職免扱いとはならず、片方のみ(子どもの養育目的の職免)といった運用に変わる。

(以上)